

	<h1>学校だより</h1> <p>墨田区立立花吾嬬の森小学校</p> <p>http://www.sumida.ed.jp/tachiazusho/</p>	令和2年9月30日 10月号/第181号 12学級 358名 墨田区立花1-18-6 電話：3618-4911 校長 向井 一郎

前期から後期へ

6月の学校再開から4か月が経ちました。暑い夏が過ぎ、ようやく、学習にも運動にも適した季節になってきました。まだまだ、様々な制限が学校生活の上にも、社会生活の中にもありますが、子供たちはその中で自分の良さを磨き、伸ばしています。

まもなく前期の学校生活が終わり、12日から後期が始まります。今年度は学習指導要領の改訂に伴い、学習内容にも様々な変化がありました。裏面に記したように、毎回お渡ししています通知表「あゆみ」の内容にも変更が加えられています。前期の学校生活を、通知表を通して振り返っていただき、後期に向けての目標を一人一人に見つけていってほしいと願っています。そのために、ご家庭と学校が、子供たちのために連携をしていかななくてはならないと考えています。前期に皆様からの支援に感謝いたします。後期に向けてのご協力をよろしくお願いいたします。

高学年児童の頑張り

どの学年の子供たちもみな生き生きと学校生活を送っています。今回は、その中でも5、6年の児童の姿を紹介したいと思います。

高学年の児童が落ち着いていて、学校生活に対して努力をしている姿が見えると、下級生も安心し、その姿をお手本として頑張ります。本校の児童は、それができています。本校には「立吾しぐさ」という9つの学校生活の目標が定められています。その一つ一つを全校児童が守ることができているのも、高学年児童がそれをしっかりと守っているからだと思えます。朝、校門のところで元気に挨拶をしながら登校する姿を、下級生が見て真似をします。廊下や階段を静かに歩いている様子、休み時間に仲よく遊んでいる様子、委員会活動や当番活動を真剣に行っている様子、給食を静かに食べている様子、など学校での上級生の姿がお手本になっています。先日行った「たちあづ班」で、班のメンバーをリードする様子もお手本になっていました。

がんばっている読書活動

現在、毎週月曜日、木曜日の2回、休み時間の図書貸し出しを行っています。先日は、1日に全校で400冊以上の貸し出しが行われたという報告がありました。一人が1冊以上を読んでいたこととなります。(1回に3冊まで借りることができます。)

今年度になり、約300冊の本が新たに学校図書館に加えられ、約8500冊の本が所蔵されています。秋になり、読書にも集中できるようになってきました。ぜひ、多くの良い本に触れ、更に心を豊かに育ててほしいです。

最近では、古典文学を児童向けに書き直した本も増えました。先日は低学年児童が、「枕草子」を楽しそうに読んでいる姿を見て驚き、感心しました。正に読書の秋です。

10月の予定

○は校時()学年「朝」放送朝会 「集」放送集会 「体」体育集会 「読」朝読書 「白」朝自習
 「遊」友遊タイム 「学」学級の時間(学級指導)

月	火	水	木	金	土	日
			1 集 都民の日 通常授業	2 自 社会科見学 (4年)	3 学 土曜授業 立吾たいいくの日 (456年)	4
5 朝 委員会活動	6 遊 体力テスト 予備日	7 読	8 集	9 前期 終業式	10 すみだいじめ 防止の日	11
12 後期始業式	13 遊 安全指導	14 読み聞かせ 区研究会の ため4時間 授業	15 委員長紹介集会 租税教室 薬物乱用防 止教室(6年)	16 自 移動教室 前日健診 (5年)	17 学 土曜授業 セーフティ教室	18
19 朝 栗野移動教 室(5年)	20 遊 栗野移動教 室(5年)	21 読 避難訓練	22 自	23 自 就学時健診 のため給食 後下校	24	25
26 朝 クラブ活動	27 遊	28 読	29 集 生活科見学 (2年)	30 自 15分 短縮授業	31	11 /1

コロナ感染症予防に配慮した学習活動の工夫

東京都教育委員会より、「新型コロナウイルス感染症対策と学校運営に関するガイドライン(都立学校)」というものが発表され、その内容をもとにして墨田区の小学校における方針が作成されています。本校のコロナ禍における教育活動も、それを受けて進めています。

後期より、理科室、家庭科室での学習、体育の時間におけるボールの使用、音楽の時間の合唱、楽器の使用等についても、感染症の予防を第一に考えた上で学習の進め方を検討していくことになりました。

どんな場面においても、マスクの着用、教室の換気、3密を避けることを活動の条件にしています。理科室においては、対面にシートを置き、隣同士で実験、観察をすることを考えています。ただし、薬品や火を使用する場合は机上を広くし、安全を優先に考えていきます。

同様に、家庭科においても、学習内容を再検討し、家庭科室で行うことができるものは進めていきます。(調理実習は行いません。)

音楽においての合唱や、リコーダー等の演奏の練習方法についても、近隣校とも取組方法についての情報交換をしながら、最善の方法を校内で検討しているところです。